–

国連認証ＮＧＯ：原水爆禁止日本協議会（日本原水協）

〒113-8464　東京都文京区湯島２丁目４－４

TEL 03-5842-6031 HP : http//www.antiatom.org

E-mail antiatom55@hotmail.com

核兵器のない平和で公正な世界を

ウクライナへのロシアの侵略と核兵器による威嚇が繰り返され、アメリカと中国など核大国間の対立、「抑止力」「安全保障」の名による核兵器の増強・近代化、NATO（北大西洋条約機構）や
日米同盟など軍事ブロック体制の強化と大幅な軍備拡大など、平和を脅かす危険な戦争準備がすすんでいます。

この危機的な状況を打開するために、核兵器廃絶を求める世論と運動をひろげ、市民社会と諸国政府の共同を大きく発展させることが求められています。

核兵器禁止条約の署名・批准国の拡大、平和・核兵器廃絶、気候危機の打開、ジェンダーと人権などを掲げた行動など、平和と正義を求める市民社会との行動をひろげ、８月に広島と長崎で開催される原水爆禁止2023年世界大会に集まりましょう。

日本政府は被爆者の声を聞け

先に広島で開催された先進国首脳会議（G7広島サミット）で議長を務めた岸田文雄首相は、
核兵器廃絶を「究極目標」にして永遠のかなたに先送りしました。さらに、「核兵器は、防衛目的のために役割を果たす」（「広島ビジョン」）と居直り、核兵器の使用の姿勢さえ誇示しました。

岸田首相は米バイデン大統領との会談で、核兵器廃絶を求める被ばく者や国民の声に背を向けてアメリカの拡大抑止（核兵器使用態勢）の強化と日本の大軍拡の推進を確認しました。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、戦争放棄の憲法を持つ国として、核兵器の廃絶と国連憲章にそった紛争の平和解決をよびかけるべきです。

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください。（2023・6・6）

**「日本政府に核兵器禁止**

**条約の署名・批准を求める署名」ページQRコード**



唯一の戦争被爆国 日本は核兵器禁止条約に署名・批准を

核廃絶・平和求める声を原水爆禁止世界大会へ